

教育関係者必見！！

「地球温暖化」をテーマに
授業を考えてみませんか？



事前参加申し込みフォーム
(×切 8月4日(金) 23:59)



開催日：2023年8月5日（土）13:00-15:40

開催形態：ZOOMウェビナー ※事前申し込み制

対象：学校教育関係者・社会教育施設関係者、
地球温暖化、海洋教育に関心のあるすべての
の皆様

参加費：無料

主催

地球温暖化に挑む海洋教育プログラム研究会

代表：茅根 創（東京大学大学院理学系研究科 教授）

※この共同研究は、公益財団法人三菱財団による人文科学研究助成を受けています
後援

日本ユネスコ協会連盟、ESD活動支援センター

特定非営利活動法人 持続可能な開発のための教育推進会議（ESD-J）

（公財）笹川平和財団海洋政策研究所

日本動物園水族館教育研究会

「地球温暖化に挑む海洋教育プログラム」 オンライン研修会

地球規模で様々な自然災害、異常気象が多発しています。そうした原因のひとつである、「地球温暖化」のメカニズム、そしてなぜ地球温暖化についての教育が必要か、具体的な授業実践はどうすればよいかについて、皆様と一緒に考えます。

【プログラム】

ファシリテーター：嵩倉美帆氏
((公財)笹川平和財団海洋政策研究所 研究員)

13:00-13:05 開会挨拶・趣旨説明

代表研究者 茅根 創氏 (東京大学大学院理学系研究科 教授)

13:05-13:25 講話①「地球温暖化とは」 茅根 創氏

13:25-13:45 講話②「地球温暖化についての教育の必要性」

浅野 亮氏(気仙沼市教育委員会

/気仙沼市・宮城教育大学連携センター 主任運営員)

13:45-14:10 報告①「水産業と地球温暖化～気仙沼の事例から」

千田 康太氏(気仙沼市立鹿折小学校 教諭/宮城教育大学教職大学院)
丹羽 淑博氏(国立極地研究所 特任研究員)

<休憩>5分

14:15-14:40 報告②「防災/減災と地球温暖化～大牟田の事例から」

馬籠 秀典氏(大牟田市立上内小学校(前みなと小学校)校長)
茅根 創氏

14:40-15:05 報告③「生物多様性と地球温暖化～気仙沼の事例から」

畠山 昭洋氏(気仙沼市立大谷小学校(前鹿折小学校)主幹教諭)
高田 浩二氏(海と博物館研究所 所長)

15:05-15:15 報告④「博物館との連携～下関と都城の事例から」

林 健太郎氏((独)国立科学博物館事業推進部学習課(学校連携担当))

15:15-15:25 全体質疑応答

15:25-15:35 全体整理 丹羽 淑博氏 他

15:35-15:40 閉会挨拶 渡邊 肇氏 ((公財)三菱財団 前常務理事)

【事前参加申込フォーム】 <https://onl.la/8wUAnnv>

【問い合わせ先】 東京大学大学院理学系研究科
edu.ocean23@gmail.com

